

**令和3年度進行管理・評価シート**  
**香取市歴史的風致維持向上計画（平成31年3月26日認定）**

**□進捗評価シート(様式1)**

①組織体制(様式1-1)		
1 計画の実施体制	.....	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 香取市の都市計画との連携	.....	2
2 屋外広告物条例との連携	.....	3
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 三菱銀行佐原支店旧本館保存修理事業	.....	4
2 香取市佐原伝統的建造物群保存地区保存整備事業	.....	5
3 歴史的風致形成建造物等調査事業	.....	6
4 歴史的建造物活用促進事業	.....	7
5 電線地中化事業	.....	8
6 公園整備事業	.....	9
7 複合公共施設整備事業	.....	10
8 山車保存整備事業	.....	11
9 山車実測調査事業	.....	12
10 山車蔵調査事業	.....	13
11 指定無形民俗文化財保存育成事業	.....	14
12 小見川の町並み調査事業	.....	15
13 写真・映像資料調査事業	.....	16
14 香取市里神楽事業	.....	17
15 国宝修理事業	.....	18
16 文化財看板設置・修理事業	.....	19
17 佐原・香取学習パンフレット・ガイドマップ配布事業	.....	20
18 香取市文化財地図作成・発信事業	.....	21
19 いぶき市民カレッジ事業	.....	22
20 日本遺産活用事業	.....	23
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財調査、指定、文化財保存活用地域計画の策定	.....	24
2 文化財の保存・活用(史跡等の管理)	.....	25
3 文化財情報の発信と防災の啓発	.....	26
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		
1 効果・影響等に関する報道	.....	27
⑥その他(効果等)(様式1-6)		
1 歴史的風致の周知と認識向上	.....	28
<b>□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)</b>	.....	<b>29</b>

評価軸①-1  
組織体制

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
計画の実施体制		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容  
 本計画の実施、推進体制については、建設水道部都市整備課、教育委員会生涯学習課を事務局として、関係部局と連絡調整を図りながら事業の進行管理を行う。必要に応じて関係部局による「庁内検討委員会」を開催し、歴史まちづくり法第11条の規定により設置した計画協議会を開催して事業の推進を図る。

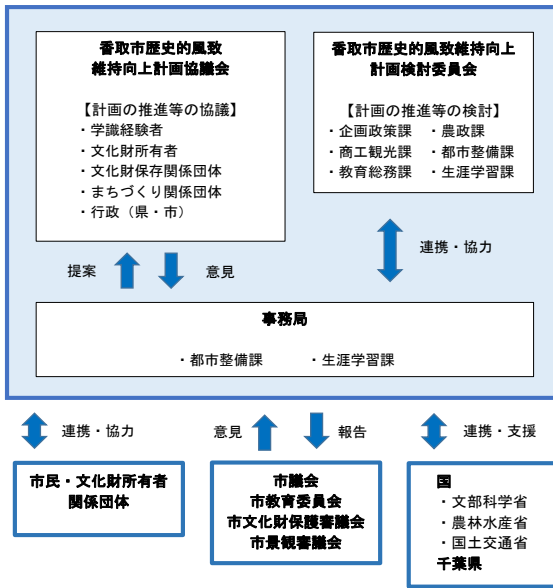
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

教育委員会生涯学習課文化財班が中心となって、都市整備課住宅・街なみ班をはじめとする関係部局と連絡調整を図り、各事業の推進について検討した。  
 香取市歴史的風致維持向上計画協議会の開催(書面会議、令和3年4月下旬)  
 香取市文化財保護審議会への報告(1回、令和3年7月12日)

進捗状況 ※計画年次との対応

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) 各事業の細部のすり合わせについて、今後も関係部局との協議と連携を密に行い調整する。
--	---

状況を示す写真や資料等



	名前	所属	区分
1	いしげ 石毛 麻理	佐原おかみさん会・副会長	外部委員 関係団体
2	いしだ 石田 泰紀	佐原山車行事伝承保存会・理事	外部委員 関係団体、前副会長
3	いわた 岩瀬 繁	香取市文化財保護審議会・委員	外部委員 意見を有する者・建築
4	きくはら 木村 修	香取市文化財保護審議会・会長	外部委員 意見を有する者・歴史、前会長
5	さかい 酒井 石二	香取市景観審議会・委員	外部委員 意見を有する者・都市史・歴史
6	さとう 佐藤 健太良	NPO法人 小野川と佐原の町並みを考える会・理事長	外部委員 関係団体
7	すずき 鈴木 哲雄	都留文科大学教養学部・教授	外部委員 意見を有する者・歴史
8	ひらた 平山 重孝	香取神宮・権宮司	外部委員 重要文化財建造物等の所有者
9	ひらた 平山 成彦	千葉県県土整備部公園緑地課・課長	行政関係 行政機関・県
10	たなか 田中 文昭	千葉県教育庁教育振興部文化財課・課長	行政関係 行政機関・県
11	みやま 宮崎 秀行	経営企画部長	行政関係 行政機関・市
12	ふじき 藤崎 弘之	生活経済部長	行政関係 行政機関・市
13	よしだ 吉田 博之	建設水道部長	行政関係 行政機関・市
14	まつだ 松田 博明	教育委員会次長	行政関係 行政機関・市

香取市歴史的風致維持向上計画推進体制

香取市歴史的風致維持向上計画協議会委員

- 令和3年度第1回歴史的風致維持向上計画協議会  
 日程: 令和3年4月27日付け 書面会議  
 内容: 令和2年度進行管理・評価シート(案)について

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和3年度
		現在の状況
香取市の都市計画との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

香取市の都市計画との連携では、三つの計画が挙げられる。都市計画法との連携という点では、市内全域は都市計画区域となっており、用途地域が佐原地区と小見川地区の中心部などに指定されている。香取市都市計画マスタープランでは、歴史的資源の保全と活用の方針に基づき、歴史的資源の維持・活用を目指すことが示されている。風致地区条例では佐原風致地区と香取神宮風致地区の二カ所が風致地区に指定されている。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

香取市では、「佐原風致地区(244ha)」、「香取神宮風致地区(357ha)」の二カ所が風致地区に指定されている。風致地区内で開発行為等を行おうとする場合には、香取市風致地区条例に基づき、あらかじめ市長の許可が必要となる。

●令和3年度 風致地区内行為許可件数 0件

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

・建築物の建築 ・工作物の設置・建築物、工作物の色彩の変更・宅地の造成又は土地の開墾、その他土地の形質の変更・水面の埋立て又は干拓 ・木竹の伐採 ・土石類の採取 ・屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積  
 といった行為を許可制とし、良好な風致形成を推進する。

状況を示す写真や資料等



香取市内の風致地区位置図

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和3年度
		現在の状況
屋外広告物条例との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 香取市における屋外広告物の表示および掲出については、屋外広告物法に基づく千葉県屋外広告物条例(昭和44年県条例第5号)により規制が行われている。大きくは、屋外広告物設置を禁止する「禁止区域」と、許可申請が必要な「許可区域」の二つがある。禁止区域には文化財保護法、千葉県文化財保護条例により指定された地域並びにその周囲の知事が指定した区域が含まれる。香取市内においては風致地区と東関東自動車道周辺が該当する。

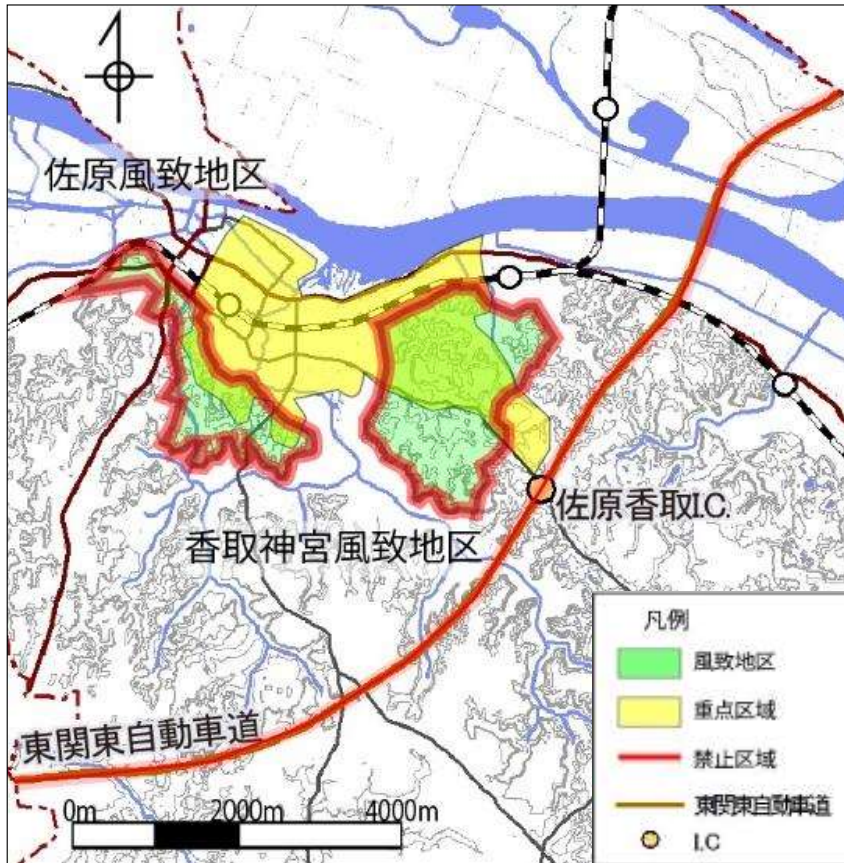
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

許可区域の要件に都市計画区域があるため、市内全域が都市計画区域となっている香取市においては禁止区域以外が許可区域である。

●令和3年度 屋外広告物許可件数 54件

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	屋外広告物法に基づく千葉県屋外広告物条例(昭和44年県条例第5号)により規制が行われている。

状況を示す写真や資料等



香取市内の千葉県屋外広告物条例「禁止区域」位置図

評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
①三菱銀行佐原支店旧本館保存修理事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和元年度～令和4年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、県文化財保存整備事業補助金、市単独事業

計画に記載している内容 県指定文化財・三菱銀行佐原支店旧本館の耐震性向上と復元整備を行う。重要文化財指定を目指すとともに、舟運で栄えた歴史を伝える建造物として活用していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

【保存修理事業の経過】  
 平成27年度 耐震診断業務  
 平成28年度 基本設計業務  
 平成29年度・30年度 実施設計業務

【保存修理事業の実施】令和元年度～4年度  
 ・耐震補強工事(PC鋼棒によるプレストレス補強等)  
 ・復元工事(カウンター、暖炉、螺旋階段、開口部、屋根等の復元)  
 ・設備工事 ・報告書刊行

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

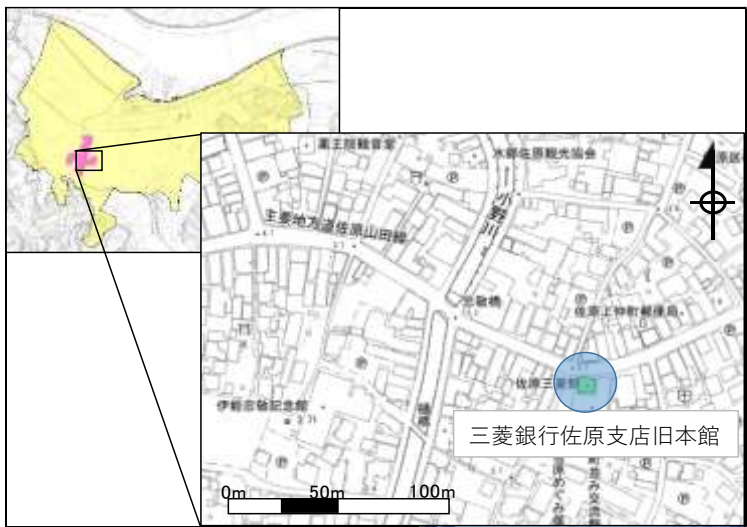
■計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

実施設計に基づき、令和元年度から3年度にかけて進めていた保存修理工事が完了し、令和4年4月9日より一般公開される。事業の遂行にあたり、必要に応じて保存修理検討委員会(委員6名)を開催している。

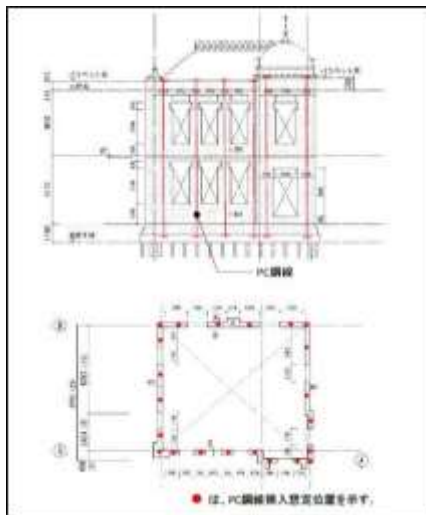
状況を示す写真や資料等



三菱銀行佐原支店旧本館 (修理前)



建造物の位置



PC鋼棒による補強案



復原案

評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
②香取市佐原伝統的建造物群保存地区保存整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成8年度～令和10年度
支援事業名	伝統的建造物群基盤強化事業補助金、県文化財保存整備事業補助金、市単独事業

計画に記載している内容	香取市佐原伝統的建造物群保存地区内の歴史的建造物の保存・整備を行う。
-------------	------------------------------------

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で  
 平成8年度重伝地区選定以降、歴史的建造物の保存修理を順次行い、歴史的町並みの保全につとめてきた。令和3年度は、伝建地区内の1件の特定物件(清宮家)について、補助事業により修理工事をを実施していたところ、進捗状況により令和4年度に実施することとなった。  
 補助対象建造物:①清宮家文庫蔵

shuurikoujiwo	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	修理を行うにあたっては、建造物の所有者(事業者)および設計、施工業者等との綿密な協議、調整が必要。

状況を示す写真や資料等

地区凡例  
 伝統的建造物群保存地区  
 文化財建造物等凡例  
 国指定史跡  
 千葉県指定文化財  
 伝統的建造物

清宮家文庫蔵

香取市佐原伝統的建造物群保存地区内で実施

評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
		現在の状況
③歴史的風致形成建造物群等調査事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和元年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 重点区域内(香取市佐原伝統的建造物群保存地区内や観福寺、香取神宮周辺など)の歴史的建造物の調査を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

歴史的風致形成建造物候補16件は、県指定建造物、市指定建造物、国登録有形文化財で構成されており、その保存・整備、管理等も兼ねて随時調査等を実施している。候補物件以外でも周辺建造物等について随時調査を実施している。令和3年度は三菱銀行佐原支店旧本館および香取神宮勅使門(神徳館表門)について、県文化財審議員の専門調査が行われた。また、消防署による文化財建造物の防災機器の設置状況の確認と指導があり、対応を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

事務局による現状確認調査に加えて、専門調査員による継続的調査が必要となる。

状況を示す写真や資料等



歴史的風致形成建造物候補位置図



県文化財審議員 現地調査風景

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
④歴史的建造物活用促進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成27年度～令和6年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	街なみ環境整備促進区域内(伝統的建造物保存地区と景観形成地区を合わせた範囲)の空き家及び店舗をNPO団体に委託して活用する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和3年度委託事業:佐原の街なみにおける担い手育成支援事業 新型コロナウイルス感染対策の関係で、NPO団体を通じてオンライン会議等を交えて高校生グループを主体とした活動を行った。さわら町屋館でのハロウィン企画やけん玉づくり体験イベント、クリスマスリース作成等を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	「さわらぼ」は上川岸小公園(さわら町屋館)を活動場所としているが、継続的な使用ができず事前予約が必要なため、会議等は町なかの空き家を借りて活動している。		
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="220 1176 699 1769">  <p>「さわらぼ」募集チラシ</p> <p>さわらぼ説明会 開催のお知らせ</p> <p>明治大学生と地域の絆を見つけよう！</p> <p>日程: 9/22(水) 19:00～19:30                      場所: ZOOM(右のQRから参加可能です。)                      (一着インジロ: 070-3795-5567 / パスコード: 348060)</p> </div> <div data-bbox="778 1388 1380 1769">  <p>ハロウィンイベント＆ ワークショップ ハロウィンマスクをつくらう</p> <p>開催日: 2021/10/31                      時間: am10:00～am4:00                      場所: さわら町屋館                      参加無料</p> <p>★さわらぼ★</p> </div> </div>			
さわらぼ参加者募集チラシ		さわらぼイベント募集チラシ	



評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度 現在の状況
⑤電線地中化事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成27年度～令和元年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 街なみ環境整備促進区域内の電柱の地中化を進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

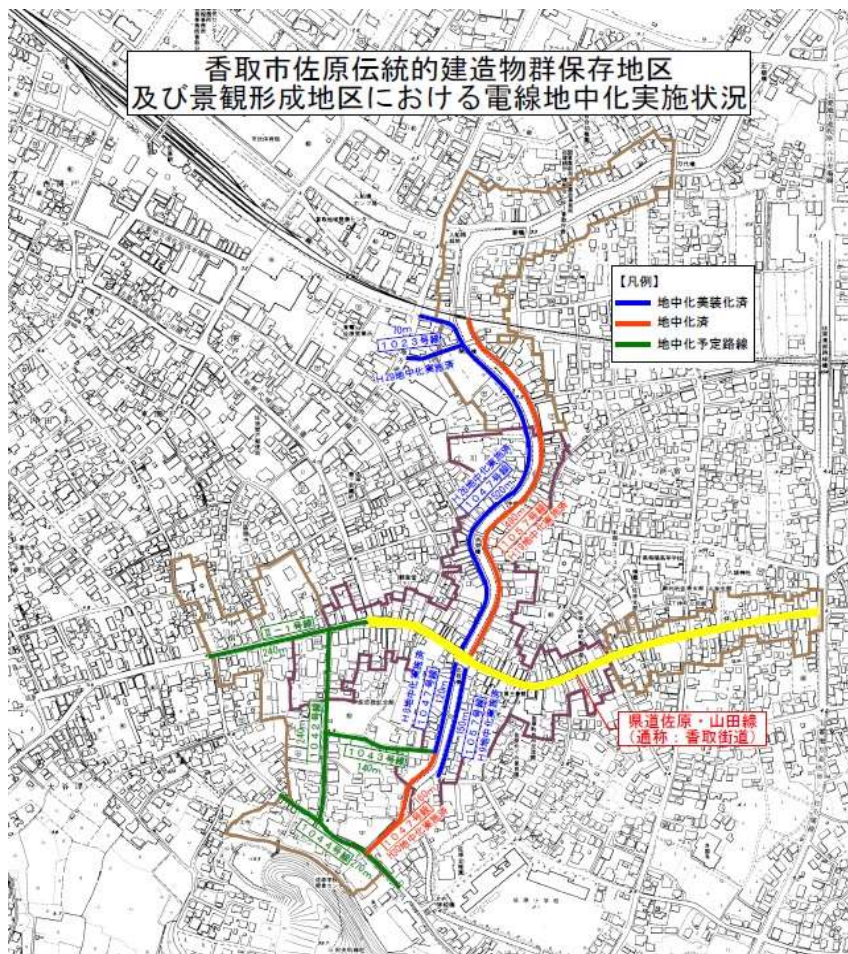
香取市佐原伝統的建造物群保存地区及びその周辺地区において電線地中化事業を継続して実施中。平成30年度までに小野川沿いについては地中化を実施し、一部範囲では美装化も実施済み。令和元年度以降は県道佐原・山田線が地中化の範囲となるため、県事業で実施中。令和3年度は忠敬橋付近の電線地中化について検討が進められた。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度 現在の状況
⑥公園整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成27年度～令和元年度  
 支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 街なみ環境整備促進区域内(図の桃色と緑色の範囲)において、地域住民や観光客が休憩できる公園の整備を進める。

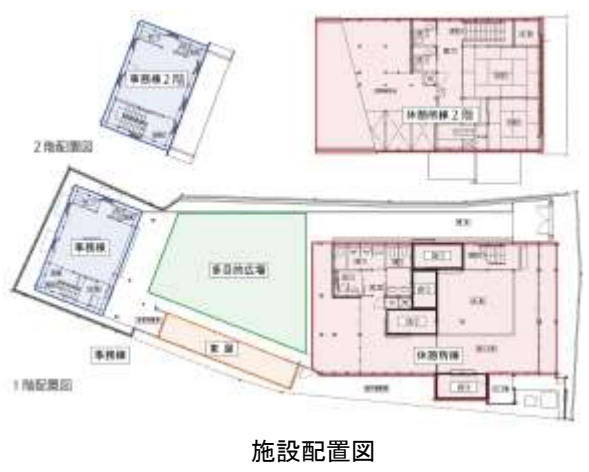
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

小野川沿いに「上川岸小公園」(さわら町屋館)として設置。伝統的建造物に倣った意匠で建築することで、町並みの連続性を保ち、町屋の内部を体験することで佐原の歴史的町並みに興味、関心を持つきっかけとなることを目的とした。平成31年4月13日にオープン。指定管理者により管理、運営され、軽飲食の店舗、各種イベント等で活用している。

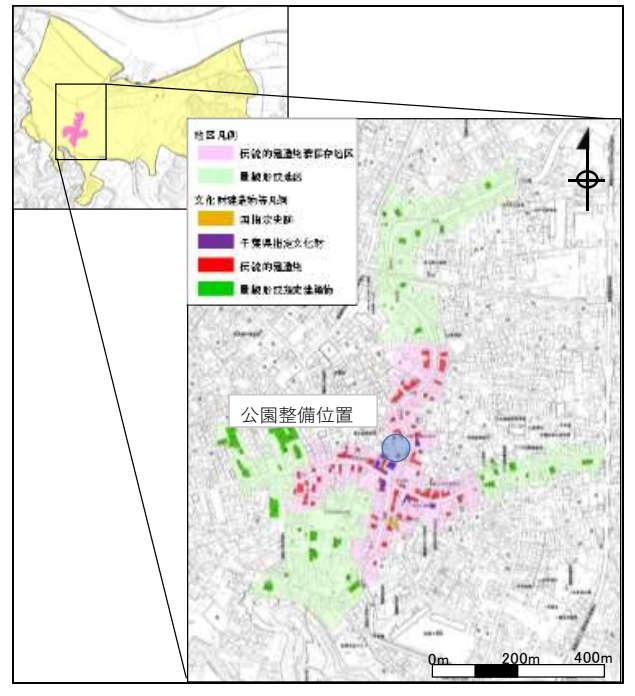
進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



施設配置図



施設正面



多目的広場

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
		現在の状況
⑦複合公共施設整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成29年度～令和4年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)、市単独事業

計画に記載している内容 観光交流センター機能などを有する複合公共施設を整備する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

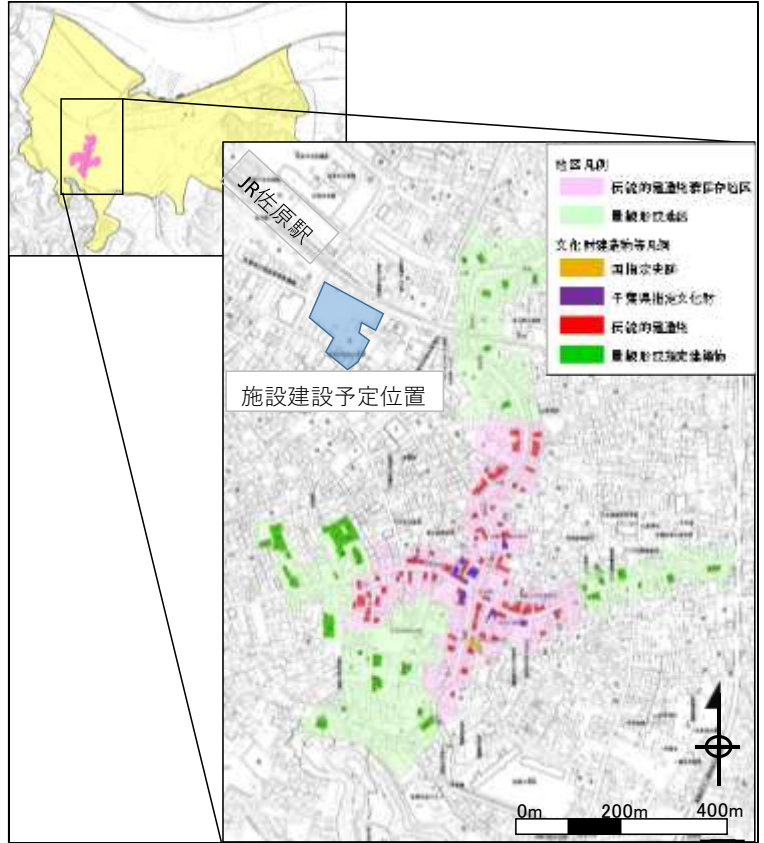
複数の機能を有した複合施設として整備し、各々の利点を生かしたサービスを提供することで、来訪者の利便性を図るとともに、駅から歴史的町並みへの流れを創出し、中心市街地の活性化を図ることを整備方針とする。

【事業の経過】  
 H29年度 市民ワークショップの実施、基本設計策定 H30年度 市民事業仕分の実施、事業手法の検討  
 R元年度 施設の規模と機能の見直し、発注公告 R2年度 実施設計業務  
 R3年度 施設建設工事  
 【事業の実施】 R4年度 施設建設工事

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない  
 総合評価一般競争入札により事業者選定を行い、令和2年9月に建設工事請負契約を締結した。DBO方式の特性を活かし、事業者からの技術提案を基に、供用開始後の利用を想定した更なる機能性向上のための調整を図り工事を行っている。

状況を示す写真や資料等



評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
⑧山車保存整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成29年度～令和10年度

支援事業名 民俗文化財伝承・活用等事業補助金、県無形民俗文化財等助成事業補助金、市単独事業

計画に記載している内容 佐原の山車行事用具類の保存・修理を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重要無形民俗文化財「佐原の山車行事」を構成する25町内の山車について、山車本体、彫刻、飾り物など用具類の保存修理を行う。佐原山車行事伝承保存会が各町内からの要望をとりまとめ、平成29年度から順次保存修理に着手している。令和3年度は、8町内(田宿区、仁井宿区、八日市場区、新上川岸区、上宿区、西関戸区、北横宿区、下新町区)の山車本体、懸装品、車輪の保存修理を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	各町内からの修理要望が多数あるが、年度内での事業実施数に限りがあるため、現状では必ずしも要望通りに事業を実施できていない。

状況を示す写真や資料等



八日市場区 用材組立



上宿区 完成状況



北横宿区 車輪用材



下新町区 車輪用材

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
⑨山車実測調査事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成29年度～令和10年度
支援事業名	市単独事業

計画に記載している内容	佐原の山車行事において曳き回される山車本体の実測調査と記録を行う。
-------------	-----------------------------------

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成29年度から市単独事業として、毎年1台ずつ専門業者に委託して実測調査を実施している。調査の成果は山車の管理、保存修理等の資料とする。  
 令和3年度は、新宿・下宿区の山車を対象とした。また、実測データの一部を市のホームページ経由で公開した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	25町内の山車があるが、現状では年度内で実施できる台数に限りがある。 実測データの公開にあたっては、NPO法人小野川と佐原の町並みを考える会と協議が必要なほか、各町内の意向を確認する必要がある。
--	--

状況を示す写真や資料等



下宿区の山車



山車実測調査風景

評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
		現在の状況
⑩山車蔵調査事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成29年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 佐原の山車行事において曳き回される山車を収蔵する蔵の調査を行う。

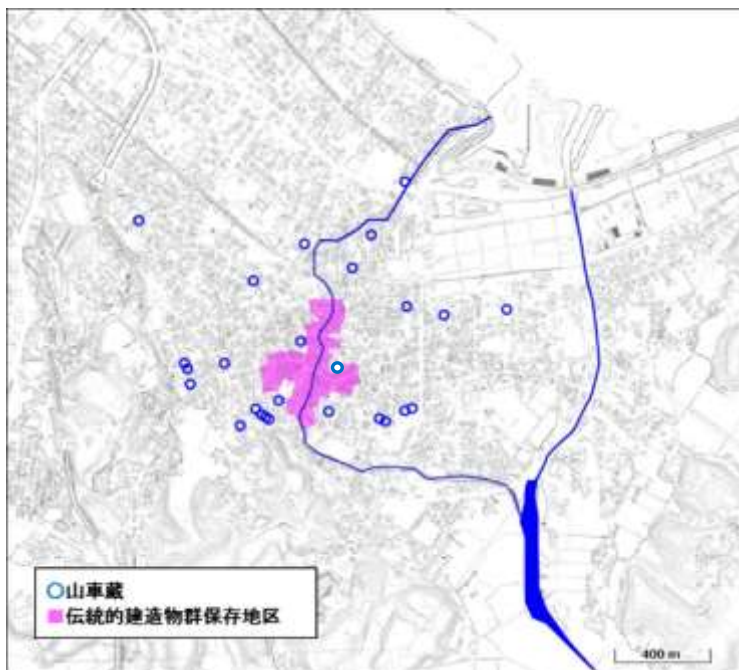
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

各町内で所有する山車の保管施設である山車蔵について、今後の整備や防災対策等を検討する資料とするため現況を順次調査している。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



山車蔵の位置 (佐原地区・重点区域内)



山車蔵



山車蔵

評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
		現在の状況
①指定無形民俗文化財保存育成事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成15年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 佐原山車行事伝承保存会への補助・助言を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重要無形民俗文化財「佐原の山車行事」の保存団体である佐原山車行事伝承保存会の活動補助を行うとともに、その運営等について助言を行った。保存会は山車持ち町内(本宿10町内、新宿15町内)などで構成される統括団体で、年1回の総会や役員会のほか、全国山鉾屋台保存連合会総会に参加するなどの活動をしている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

平成15年度から継続的に事業を実施している。

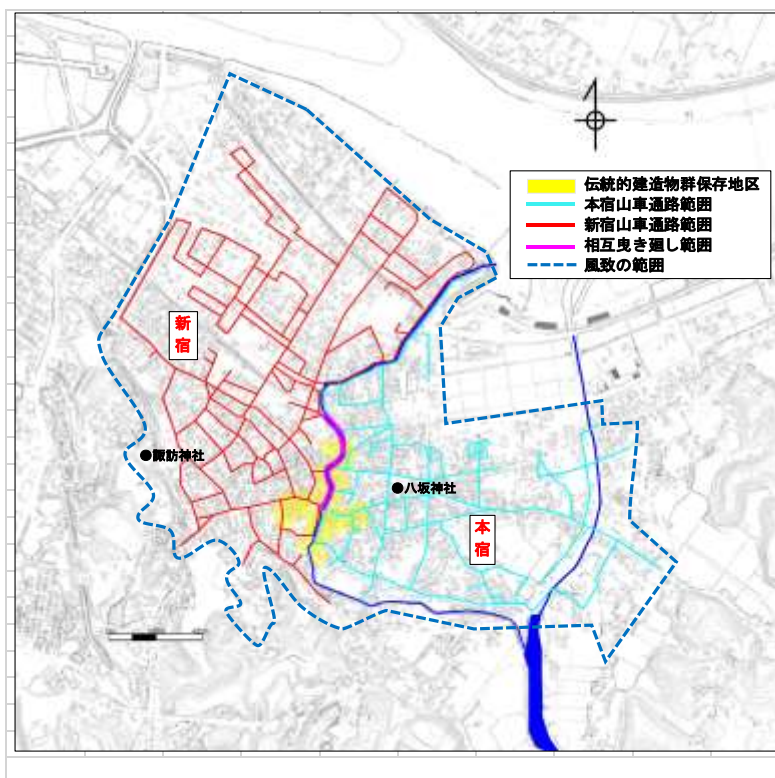
状況を示す写真や資料等



新宿諏訪大祭 (10月中旬)



本宿祇園祭礼 (7月中旬)



評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
⑫小見川の町並み調査事業			現在の状況
		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成30年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 小見川の町並みや、毎年7月第三週頃金土日に行われる小見川祇園祭の調査を行い、資料としてまとめる。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

小見川地区には、歴史的建造物が多数所在し、ているものの、これまで専門的な調査が充分に行われてない。このため、資料調査等も含めて歴史的建造物の調査、祇園祭礼の記録保存調査を継続的に実施する。令和3年度は、令和2年度の歴史的建造物分布調査で確認した141棟ののうち、33棟について歴史的建造物基礎調査を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している  
□計画どおり進捗していない

事務局による現状確認調査に加えて、専門調査員による継続的の調査が必要となる。

状況を示す写真や資料等

調査対象建造物一覧



行 届 書 第1-3
建 物 名 新香理合形湯田土屋
所 在 地 小見川594
所有者又は管理責任者氏名

建 物 種 別 (用途) 住宅兼店舗
階 数 2F 1F 2層構造(各棟は1層構造で、後甲と後乙に分れる)
1階 倉庫部、出入、瓦葺、下見付
2階 正面有棟造、青瓦葺建造 瓦葺
開口(開口部) 2層半、横付(南向き) 2層半
内 容 通り名 新香理合形湯田土屋、芝居等に似た建
特 長 築造年代(西暦) 昭和(平成)西暦 現在に築築
備 考 2層半構造の建物の一部で、昭和初期の建築、下層を築造した上層を築造した。2階半構造の建物は、昭和初期の建築、下層を築造した。2階半構造の建物は、昭和初期の建築、下層を築造した。2階半構造の建物は、昭和初期の建築、下層を築造した。
備 考 2階半構造の建物の一部で、昭和初期の建築、下層を築造した。2階半構造の建物は、昭和初期の建築、下層を築造した。2階半構造の建物は、昭和初期の建築、下層を築造した。2階半構造の建物は、昭和初期の建築、下層を築造した。

調査表及び台帳



評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度 現在の状況
⑬写真・映像資料調査事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成29年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 香取市で行われる各種神楽の撮影等を行い、記録・保存を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

市指定無形民俗文化財の神楽10件のほか各種祭礼行事等については、今年度は新型コロナウイルスの関係でおおむね中止となった。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

保存会等は毎年会長が変わるところもあり、やり取りをスムーズに行えるよう連絡を密にしたい。

状況を示す写真や資料等



市内の主な神楽



佐原高校郷土芸能部による佐原囃子の披露  
(令和3年度第2回文化財講演会)

評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度 現在の状況
⑭香取市里神楽事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年から令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 香取市内の各種神楽の公演会を行い、各団体の活性化と交流を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

香取市伝承芸能保存連絡協議会への補助及び事業協力等を行った。  
隔年開催の講演会を実施する年度であったが、新型コロナウイルスの影響により中止となり、過去の開催時の映像を基にDVDの作成を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



舞台の様子(令和元年度)



舞台の様子(令和元年度)



里神楽演舞会のぼり旗(令和元年度)



里神楽演舞会チラシ(令和元年度)

評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
⑮ 国宝修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成23年度～令和10年度		
支援事業名	美術工芸品保存修理事業補助金、県文化財保存整備事業補助金、市単独事業		
計画に記載している内容	国宝・伊能忠敬関係資料について、修理計画に基づき資料の修理を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
伊能忠敬記念館に収蔵されている国宝「伊能忠敬関係資料」(2,345点)のうち、地図資料を毎年1～2点ずつ計画的に修理している。修理は補助事業とし、文化庁、県担当、修理業者等と綿密に打ち合わせを重ねて実施している。 令和3年度は①地図・絵図類112 琵琶湖図 一寸二分当一里 全 掛幅装 紙本著色 1幅 ②地図・絵図類117 伊豆国附大島沿海図 畳図 紙本著色 1舗 の計2点の修理を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	・修理により装幀が変わる場合があるため、今後の保管方法等も検討する必要がある。		
状況を示す写真や資料等			



納品された修理対象資料①



評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度 現在の状況
⑩文化財看板設置・修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成18年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 市内の指定文化財等の標柱や説明板の設置・修理を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

老朽化した文化財標柱・説明板の修理や新規設置について、文化財所有者の要望等も踏まえ随時更新、作成している。令和3年度は、4件の文化財説明板の修理及び新規設置を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

・新規に所有者等が設置を要望する場合は、市補助金にて対応。  
 ・既存の市設置説明板等については、市事業として順次修理をする。

状況を示す写真や資料等



市指定文化財の説明板新規設置補助



県指定文化財の既存説明板修繕



国指定文化財の既存説明板 板面据え直し



市指定文化財の既存標柱撤去・新設

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
⑰佐原・香取学習パンフレット、ガイドマップ配布事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成29年度～令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 主に校外学習で香取市を訪れる県内小学校の生徒を対象に、香取市に関する冊子を配布する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

児童用のガイドマップ、引率教員用のパンフレットを作成。平成29年度から要望により無償配布している。  
 【平成29年度～令和3年度集計】  
 件数328件、ガイドマップ27,578冊、パンフレット2,416冊配布済み  
 令和3年度はガイドマップ6,000部増刷・改訂を実施

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない 増刷時に適宜内容等の修正を行う。

状況を示す写真や資料等

学習ガイドマップ・パンフレット配布記録

年度	件数	学校	小学校	中学校	学校以外	市内(小学校)	ガイドマップ	パンフレット
平成29年度	63	58	58	0	5	1	5,186	389
平成30年度	62	55	55	0	7	2	5,013	688
令和元年度	74	71	71	0	3	2	7,241	527
令和2年度	39	39	30	9	0	0	2,973	240
令和3年度	90	90	83	7	0	2	7,165	572
計	328	313	297	16	15	7	27,578	2,416



ガイドマップ 表紙



ガイドマップ 地図面

評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
⑱香取市文化財地図作成・発信事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和元年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 香取市内の文化財地図を作成し、配布・公開していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

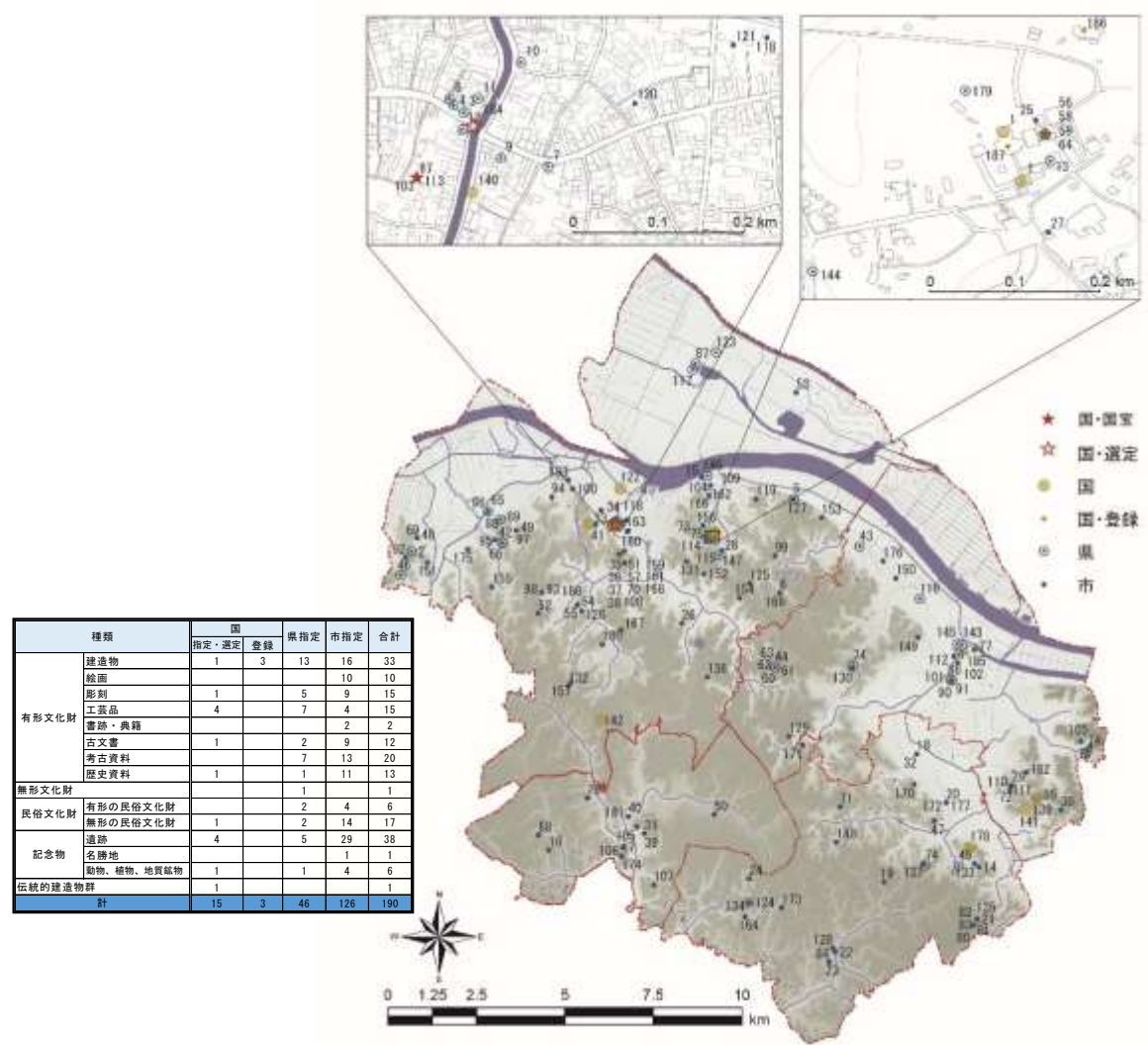
将来的な文化財マップ作成のため、指定文化財の調査を随時実施し情報を更新する。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

指定文化財等の新規指定があった場合には修正が必要となる

状況を示す写真や資料等



歴史的風致維持向上計画掲載の文化財一覧

評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
⑭いぶき市民カレッジ事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 いぶき市民カレッジにおいて講演や現地見学を行い、市民の文化財に対する認識向上を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

生涯学習課で実施する「いぶき市民カレッジ・歴史遺産コース」(年間7講座)を実施した。  
(市内の地形、市内の国指定文化財、市内の遺跡など)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない
 令和3年度は新型コロナウイルス感染対策に十分注意して少人数で実施し、特に年度後半は座学を中心にした。

状況を示す写真や資料等

令和3年度いぶき市民カレッジ・歴史遺産コース 講座内容

時間	(原則) 午後1時30分から4時まで		
会場	小見川市民センター いぶき館 3F 小ホール(主会場) ほか		
開催日・曜日	学習内容	講師	会場
【第1回】 6月3日 (木)	『香取の地形について』	生涯学習課 文化財班	いぶき館 3F 小ホール 五郷内・樹林時
【第2回】 7月1日 (木)	『山・鉾・屋台と佐原祭り』	生涯学習課 文化財班	佐原町並み交流館 佐原町並み交流館・佐原山車会館
【第3回】 9月2日 (木)	『大戸白幡遺跡・白幡古墳群』	生涯学習課 文化財班	いぶき館 3F 小ホール
【第4回】 10月7日 (木)	『香取の殿様のあれこれ』	生涯学習課 文化財班	いぶき館 3F 小ホール
【第5回】 11月18日 (木)	『東庄散歩 ぶらり歴史巡り』	東庄町観光ボランティアガイド	東庄町観光会館、 諏訪神社 ほか
【第6回】 12月2日 (木)	『タイと日本の文化の違い』	国際交流員(商工観光課)	いぶき館 3F 小ホール
【第7回】 2月3日 (木)	『小見川の屋台と下座の世界』	生涯学習課 文化財班	いぶき館 3F 小ホール



第1回「香取市の地形について」  
講座の様子



第2回「山・鉾・屋台と佐原祭り」  
講座の様子

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
⑳日本遺産活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成28年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	各種事業を行うことで、日本遺産「北総四都市江戸紀行」による地域活性化と認識向上を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
北総四都市江戸紀行は平成28年度に佐倉市、成田市、香取市、銚子市及び千葉県で認定を受けたもの。活動については、「北総四都市江戸紀行活用協議会」を組織し、県事務局を中心に4市の協議で実施している。また、各市単位での活動も実施しており、各種イベントでのPRを進めている。令和3年度は日本遺産サミットや各市イベントでのPR活動に加え、校外学習誘致や認定地評価に向けた対応を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		協議会活動に係る財源確保が大きな課題。また、市内部では地元団体への周知と協力を今後広げることが課題となる。	
状況を示す写真や資料等			
			
日本遺産サミット (小松市R3. 11. 12-14)		校外学習でパンフレットを読み込む生徒 (伊能忠敬記念館裏 事業17に関連)	
			
日本遺産PRイベント (房総のむらR3. 11. 23)		市内イベントPRブース (江戸優り佐原文化芸術祭R2. 11)	
			
香取市 日本遺産PRチラス		香取市PRロールバナー	



評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
		現在の状況
文化財調査、指定、文化財保存活用地域計画の策定		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 未指定の文化財に対する調査を行い、適宜文化財の指定等の検討や適切な保存と活用等を行う。また、保存活用地域計画の策定を行うことで未指定文化財も含めた適切な保存・活用を明確にしておく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和3年度は市指定文化財の新規指定が3件(香取神宮八龍神像、多宝院万福寺跡双式板碑、正嘉二年在銘板碑)、県指定文化財の新規指定1件(香取神宮勅使門)が行われた。  
 また、香取市文化財保存活用地域計画作成事業を令和2年度～4年度にかけて実施しており、令和3年度は文化庁との協議・現地視察、協議会の開催を通じて計画内容の検討を進めた。また、計画策定の一環として、文化財講演会を2回(香取市の歴史的建造物、香取市の祭りと行事)、文化財調査2件(歴史的建造物基礎調査、歴史的建造物及び景観現状調査)を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

市指定文化財の指定や現状変更等にあたっては香取市文化財保護審議会で協議等を行う必要がある。香取市文化財保存活用地域計画は令和4年12月の認定を目指しており、適切な準備を進めていく。

状況を示す写真や資料等



新規市指定文化財  
(多宝院万福寺跡双式板碑)



令和3年度第2回文化財講演会  
香取市の祭りと行事



令和3年度第1回香取市文化財保存活用地域計画協議会



歴史的建造物基礎調査(小見川地区)

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
文化財の保存・活用(史跡等の管理)		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 香取市には190件の指定文化財等が所在しており、文化財保護法、県・市条例などに基づき、適切な保存や管理等の措置を講じていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

国・市指定史跡の適正管理のため、地元地区、保存会に雑草除去業務を委託した。また、国・天然記念物の生育状況管理のため専門業者に保護管理業務を委託した。  
 【雑草除去業務】国史跡・良文貝塚、国史跡・阿玉台貝塚、市史跡・大塚山古墳  
 【保護管理業務】国天然記念物・府馬の大クス

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

雑草除去については、夏期のみ委託であるため、それ以外の時期は地元地区等が自発的に実施している。令和4年度は国史跡・下総佐倉油田牧跡の公有地化を進める。

状況を示す写真や資料等



国・良文貝塚 (除草作業)



国・阿玉台貝塚 (除草作業)



市・大塚山古墳 (除草作業)



国・府馬の大クス (駆除された害虫)



国・府馬の大クス (土壌調査)

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度 現在の状況
文化財情報の発信と防災の啓発		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 市内に所在する文化財について、普及・啓発に関わる取り組みを推進することで、文化財の周知を図るとともに保存活用につなげていく。市民の防災意識と文化財愛護精神の維持向上を図るため広報活動や防火訓練を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財の情報発信については、市広報誌に毎号「香取遺産」を連載するとともに、市ホームページで文化財関連情報を随時発信、更新している。  
 令和3年度は各地の防災訓練は中止となったが、文化財防火デーを中心に、文化財防災の啓発を行っている。また、指定文化財建造物について消防署による防火設備の確認・指導が行われたため、消防署と協議の上で対応を行った。このほか、文化財保存活用地域計画策定事業の一環として文化財講演会を2回実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

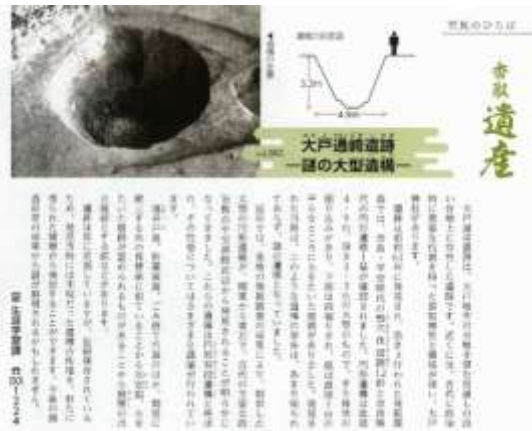
計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

今後も情報発信や防災啓発について、継続的に取り組んでいく。

状況を示す写真や資料等



市ホームページでの情報発信



市広報誌連載「香取遺産」



令和3年度第1回文化財講演会チラシ  
 (香取市の歴史的建造物)



R3.10.24 文化財講演会風景  
 (香取市佐原文化会館)

評価軸⑤-1  
効果・影響等に関する報道

タイトル	評価対象年度	令和3年度
	日時	媒体
高速バスに町並みの絵 香取市、経営支援とPRで	令和3年4月3日	千葉日報
香取市佐原に100人規模の宴会場 旧酒蔵を活用	令和3年5月7日	日本経済新聞
酒蔵改修しレストラン 祝宴会場にも利用 香取に完成	令和3年5月12日	毎日新聞
「伊能小図」に新たな副本 現存2例目、重文級の発見	令和3年5月18日	日本経済新聞
「佐原の大祭」中止 コロナで2年連続	令和3年5月22日	千葉日報
<新型コロナ>香取市の山倉大神に「コロナ神」 収束願いの瘡痍神とともに	令和3年6月6日	東京新聞
甘じょっぱさ評判 “B級品干し芋”で新商品 香取・老舗つくだ煮屋「正上」	令和3年6月11日	千葉日報
北総の風景や人哀愁深く 香取で水彩画展 タイ人アーティスト「諏訪大神」など20点	令和3年6月21日	千葉日報
「佐原駅前複合施設」起工式 にぎわいと魅力発信へ 香取市来年9月完成予定	令和3年6月29日	千葉日報
コロナ神誕生は「自然」 人格化、人類の脅威だからこそ 香取・山倉大神に石祠建立 識者に聞く	令和3年7月2日	千葉日報
さっぱ舟から笛、太鼓 祭中止で下座連企画 香取・黒部川	令和3年7月26日	千葉日報
「伊能図」巡るシンポと講演 作製手法や材質、科学的知見	令和3年7月26日	毎日新聞
地方創生で国表彰 地元企業とまちづくり支援 千葉銀 京葉銀 陸沢や佐原の活性化貢献	令和3年8月10日	読売新聞
佐原の大祭中止	令和3年8月11日	千葉日報
鶴瓶の家族に乾杯「アンミカ千葉県香取市でしゃべくり出合い旅SP」	令和3年10月18日	NHK
ニッポンの地図 伊能忠敬「大日本沿海輿地全図」完成二百年	令和3年11月7日	TOKYO MX
香取市にポケモンのマンホール4枚登場 県内初	令和3年11月11日	朝日新聞
佐原町並みめぐりはオンラインで ライブ配信、“お土産”郵送	令和3年11月30日	読売新聞
伊能忠敬が出てこない伊能忠敬の物語 2022年注目の映画／下	令和4年1月3日	毎日新聞
伊能家の歴史ひもとく 忠敬や佐原へ理解深めて 香取の市民サークル、解説史料集を刊行	令和4年1月11日	毎日新聞
おはよう日本「土曜すてき旅～千葉県 香取市佐原～」	令和4年1月22日	NHK
子どもに奉納菓子贈る 節分祭、神事のみ挙行で 香取神宮	令和4年2月2日	千葉日報
市川の土器、南房総の銅印、香取神宮の門 千葉県文化財3件追加 千葉の歴史語る資料	令和4年2月10日	千葉日報
女性「大勢の人が祝福、一生の思い出に」…川面進む「雛舟」小江戸の街並みに彩り	令和4年3月6日	読売新聞
中井貴一さん主演 伊能忠敬映画「大河への道」 ゆかりの地、香取市佐原で先行上映	令和4年3月9日	千葉日報
「東国三社詣」の魅力再発見 香取市と茨城3市 水郷観光で協力	令和4年3月15日	東京新聞

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

香取市歴史的風致維持向上計画の重点区域の文化財などが多数紹介されたことで、本市の歴史的風致の魅力について理解と関心が広まった。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等



東京新聞 令和3年6月6日  
千葉日報 令和3年7月12日関連  
山倉大神 コロナ神 石祠



毎日新聞 令和3年7月26日関連  
伊能図完成200年シンポジウム

評価軸⑥-1  
その他(効果等)

評価対象年度 令和3年度

項目

歴史的風致の周知と認識向上

計画に記載している内容  
平成30年3月策定の第二次香取市総合計画では、まちづくりの将来都市像に「豊かな暮らしを育む 歴史文化・自然の郷 香取」を掲げている。その実現に向け、香取市に伝わる歴史的建造物と人々の活動が一体となった歴史的風致を中心に、必要な取り組みを推進するものである。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

- 香取市歴史的風致維持向上計画認定記念のクリアファイル配布  
年度内2回の文化財講演会を開催した際、クリアファイルの配布と説明を行うなどの周知を行った。
- 歴まちカードを市内2カ所の観光・文化施設で配布した。  
令和3年度配布数710枚、のべ5,120枚

歴史的風致の周知と認識向上 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画の進捗に影響あり  
□計画の進捗に影響なし  
日本遺産のPR事業と連携して、歴まち計画についても周知を図っている。

状況を示す写真や資料等



認定記念グッズ(クリアファイル)



香取市 歴まちカード



評価対象年度	令和3年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 香取市歴史的風致維持向上計画協議会	
会議等の開催日時: 令和4年5月16日	
<p>(コメントの概要)</p> <p>①組織体制(様式1-1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局体制としては、歴まち事業が本格化していく中で、統合部局として独立させて事業推進を図る必要はないか。そうなればこの事業を対外的に、また市民向けに政策アピールする観点からも有効では。</li> </ul> <p>②重点区域内における良好な景観を形成する施策(様式1-2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・風致地区内での違法行為には、より厳しくする必要がある。</li> <li>・理想的な景観を目指していると思う。</li> </ul> <p>③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三菱館の復元修理は同様の事業の参考となりうる成果であり、保存に配慮した上で今後の有効な活用が期待される。</li> <li>・三菱館を市内外の方に知ってもらうようなPRや、周知するためのイベントも実施すべき。</li> <li>・保存と活用に対する市民の理解と協力を高めるためにも、三菱館の重要文化財指定が期待される。</li> <li>・三菱館保存修理が完成し、創建当時の様相も復元できてよかった。当館が町並み交流館の基点でもある。さらに各町家が町並み全体に位置づけられ、佐原の町並みが包括的に理解できる展示施設等が望まれる。</li> <li>・「香取文書」の文化財としての保存に向けた、積極的な事業を検討すべき。</li> <li>・文化財看板の設置及び修理は文化財を理解する上の一助となる。相当数の来訪者が立ち寄る場所が何力所かに限定されるので、その限られた所に県指定以上の指定物件の写真入り看板を完結明瞭な案内で設置してはどうか。</li> <li>・補助金事業に加えて、市単費事業がいくつも実施されているのが良い。特に無形の民俗文化財の保存活用に力を入れているのが評価できる、継続してほしい。</li> </ul> <p>④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地の防災面の事例を集め、本市で適切に対応できるのかの検討が望まれる。</li> <li>・除草、病害虫の対策は大変でも積極的に実施せねばならない。</li> <li>・町なみを単に建造物の保存だけでなく、背後の生活文化まで視野を広げてきていることは評価できる。古文書などの歴史資料の調査・保存の手当てもなされるべき。</li> <li>・地域の小中高校での探究的な学習・実践に更に活用されるとよいと考える。</li> <li>・香取神宮及び佐原の町並みは重要な地域であり、来訪者も相当数に及ぶが、両地区を結ぶ動線が非常に脆弱で、早急な改善が望まれる。</li> <li>・文化財保存活用地域計画が完成したら歴まち計画と連携して、文化財の保存活用を進めてほしい。地域計画作成の過程で、未指定文化財の掘り起こしが行われているが、これらの価値づけに、県の登録制度を活用してほしい。</li> </ul> <p>⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度公開の映画「大河への道」ゆかりの地であることを活用したPRを。</li> </ul> <p>⑥その他(効果等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くのテレビ番組などに取り上げられることも多く、大変に効果を得ていると考える。教育委員会や歴史まちづくり担当の活動が活きていると考える。</li> </ul> <p>(今後の対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史を町おこしを軸とする香取市にあって、伊能忠敬以外にも、祭礼や町並みも重要な歴史資源である。それらを伊能忠敬記念館、山車会館など単発的な情報発信ではなく、継続的な調査に基づいた成果を長期的に発信し続ける部門が手薄である。若い世代への継承や観光資源としても、町の歴史を展示する施設や、その発信の基盤となる学芸的な部門の拡充の必要性がますます高まっていると考えられる。</li> <li>・アフターコロナの対応として、市外からの来訪者が伝建地区だけでなく市内各地域の文化財歩きが楽しめ、リピーターが生まれるような取り組みがほしい。地道にこれまで行ってきた文化財看板整備などの成果が出ると思う。</li> </ul>	